

元気で長生き応援団

よっせ

第 128号 2014年 11月 12日 (水)

発行

NPOライフケア浜松 ☎ 053-426-0691

浜松市南区恩地町 263

(株)LCウェルネス

デイホーム・ここ倶楽部 ☎ 053-427-3244

浜松市南区恩地町 263



楽しい熟語

秋にふさわしいと思われる熟語を、新聞で見つけました。(毎日十一月五日付け)

「再思三省・・・何

度も考え、何度も自ら省みること、と意味が書いてありました。ふだん、普通の凡人はそれほど思慮深い生活はしていません。たまには、自らに深い思いをはせるのもいいでしょう。当然、親・兄弟・友人・恋人たちのかかわりも浮かんできまします。もう故人になつている場合もあります。

秋の夜長に、そういう人たちに思いを致すのもいいでしょう。懐かしい、また逢いたいな、悔いが残るな、恨みもと様々な想いがこみあげてくるでしょう。

同じ紙上に、来年の干支、未(ひつじ)にちなんで「亡羊の嘆」という言葉の紹介がありました。広辞苑によると「逃げた羊を追うのに岐路が多くてその行方を見失って嘆

く、方法に迷って思案にくれること」とあります。中国の古典がもと。



昔、中国では(特に乾燥地域で)羊は大切な財産でした。あれば嬉しい財産です。羊は良いものの象徴でした。ですから善とか美など、という好ましい字に、羊が使われている、と聞いたことがあります。だから羊を見失って嘆く、という発想が出てくるのでしょう。

季節の句

新酒くむ海の男に海の幸

高橋悦男

いい句です。ほれほれ。

ここ倶楽部 朝市

11月 12日(水) 9:30~

- ・採れたて新鮮野菜
 - ・花・野菜の苗
 - ・ぬか漬け
 - ・各種の美味しいお総菜もあり
- お誘い合わせて、ぜひおいで下さい

めんじゅうふくはい

面従腹背

テレビニュースで閣議の様子を見ると、首相がすたすたと入って来て座るのを、閣僚たちが神妙に待ってから、皆さんが坐る。閣僚たちはいかにも首相に忠実な、しおらしい様子です。従順な顔つきです。こういう大臣たちに囲まれて、首相はご機嫌でしょうね。でも閣僚たちの腹の中はどうなのでしょう。

表面上は素直に従っているふりして、実は心の中では反発、反抗している、これを面従腹背といえます。安部さんに翳りが見え始めたら、次の権力者になりそうなのにさりげなく近づくと、そんな人はいませんね、きっと。面従腹背はどうですか。不満そうな顔して、実際には上の者を支えている。カッコいい。しかしこれには、上の者が寛容で、思慮深く、かつ優秀である必要があります。至難です。きわめて稀な存在。でもこういう殿様に仕え

るゴツツイ、素直でない家来というのはドラマになりますね。

面従腹背という熟語はありませんが、顔でも腹でも忠実な部下がいたら、上の者は気分がいいでしょうね。なんでもハイハイと言うことをきいてくれるのですから。

でもこういう人たちはあまり面白くないし、



この手の人たちはドラマも生まれません。現実

的には面従腹背という場合が多いのだと思います。が、いかがでしょうか。

女性大臣を始めとする、お粗末な不祥事を暴露される閣僚たちを見ていて、彼らは首相にとつて良い部下とは言えないな、と思います。本人たちは一生懸命に忠実な部下であるう、と努めていても、結果として主(あるじ)の足を引っ張っているわけです。結果として面従腹背になっているのです。

たけじん

先日、ラジオの音楽番組を聴いていたら「主はわれらのさけどころ」という曲目の紹介がありました。昔のフランスの宗教音楽で



すから、避けどころ、つまり神は私たちの避難所、悩みや苦しみから解放してくれる所、の意味でしょう。

ところがラジオに字幕はありません。当然、「酒処」と小生は字を当てました。キリスト教もなかなか味のあるものだな、とひとりでニヤけていました。そして、演奏者の中に、ヘベレ・・という名前があつて、なるほど、へべれけで演奏か、とあまりの偶然に感動しました。

日本語は同音異義語がいっぱいあるので、ダジャレで遊べます。た(田)へしたもんだよ、カエルのしよんべん、は最高傑作と思います。

◆10月4日 大学芋

ご近所から頂いたサツマイモ。大学芋が食べたいね! ということでサツマイモを細かく千切り、ごま油、砂糖・醤油・酢をまぶし、、、照り照りの大学芋となりました。皆さん口々に美味しい! を連発。また作りたいね! と大絶賛でした。



やわらかそうなぬき大根をいただきました。何にしようか考えていると皆さんがどんどんやって下さいました。細い大根はきれいに千切にして甘酢和えに、葉っぱは細かく切って塩もみにして下さいました。塩もみ大根菜はご飯にのせておいしい!大根のお酢和えは「久しぶりでおいしいね」と大好評でした。

「茶つきり節」から始まって、東京の「東京音頭」、山形の「花笠音頭」などなど、手拍子よろしく大声で歌いました。最後にお客様がマイク片手に「さようなら」の歌を歌ってくださり、歌の旅は終了。「まるでバス旅行へ行って来たみたいだね」

◆10月10日 ここ倶楽部運動会

2チーム対抗です。今日のために皆さん体と心を鍛えてきました。選手宣誓に始まり、玉入れ、応援合戦、飴拾い競争、借り物競争、パン食い競争、どれもこれも笑いの渦。飴拾い競争では皆さん顔じゅう真っ白になってが



んばって下さり、お腹がよじれるほど大笑い。勝ったチームには表

彰状と優勝トロフィーが授与。負けたチームは「来年に向けて明日がんばるぞ～」



◆10月18日 五平餅風

今日のおやつは、”五平餅風”。だって「五平餅でえ〜す♪」って出したら違うって言われたんだもん(笑)



「五平餅っていうのはね、板に小判型のごはんみたいなのが、ペタってなってて、炭火で焼くじゃんね。しかも、タレを塗ったら、焼かないだよ」ってうるさいうるさい。でも、なんやかんや言ったって、おかわりして、2つも食べたじゃん!美味しかったんだよね。

◆10月28日 さぶっ((≥ ~ ≤))

朝から「寒いっ!」の連発で、今季初めての暖房。今日は、豚しゃぶの予定だったけど、急きょ、すき焼き風とふろふき大根にしました。「おでんの季節だねえ」と言いながら、ふろふき大根をほおぼっていました。

◆10月31日 神様のお立ち

明日は11月1日、今日のお昼ご飯はお赤飯、1日早い「神様のお立ち」かな。「毎年神様のお立ちにはおつとを編んで赤飯をお供えしたね」「そうそう神様が出雲へお立ちの留守に恵比寿講をやったよね」。お昼はその話でにぎわいました。



◆10月17日 ぬき大根

